

# ◇学 則

## 1. 修成建設専門学校学則

### 第1章 総 則

(目 的)

第1条 本校は工業専門課程を設置し、建設技術に関する知識及び技術を教育し、建設工業を通じ社会の進歩向上に寄与する能力を育成することを目的とする。

(名 称)

第2条 本校は修成建設専門学校という。

(位 置)

第3条 本校は大阪府大阪市西淀川区大和田5丁目19番30号に設置する。

(自己点検・評価等)

第4条 本校はその教育水準の一層の向上を図り、本校の目的および社会的使命を達成するため、本校における教育活動等の状況について、自ら点検および評価を行い、その結果を公表する。

2. 前項に関し必要な事項は、別に定める。※「自己点検自己評価に関する規程」参照

### 第2章 課程および学科・修業年限並びに休日

(課程・学科・修業年限・定員)

第5条 本校の課程および学科・修業年限並びに定員は次のとおりとする。

課程別	昼夜別	学科名	修業年限	入学定員	総定員
工業 専門課程	第1本科 (昼)	建築学科	2年	180名	360名
		建築CGデザイン学科	2年	20名	40名
		空間デザイン学科	2年	60名	120名
		住環境リノベーション学科	2年	60名	120名
		土木工学科	2年	30名	60名
		建設エンジニア学科	2年	20名	40名
		ガーデンデザイン学科	2年	20名	40名
		専科 2級建築士科	1年	80名	80名
	第2本科 (夜)	建築学科	2年	30名	60名
		建築デュアルシステム科	2年	20名	40名

第2本科(夜) 建築デュアルシステム科は2020年度(令和2年度)から募集を停止する。

(学 期)

第6条 本校の学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2. 学期は次のとおりとする。

前 期 4月1日から9月30日まで

後 期 10月1日から3月31日まで

(休業日)

第7条 本校の休業日は次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律で規定する休日
- (3) 開校記念日 10月11日
- (4) 夏季休業・冬季休業・春季休業

区分 \ 昼夜別	第1本科 (昼)	第2本科 (夜)
夏季休業	8月8日～9月14日	8月8日～9月14日
冬季休業	12月23日～1月7日	12月26日～1月7日
春季休業	3月26日～4月8日	3月26日～4月8日

ただし、曜日の都合により多少前後することがある。

### 第3章 教育課程・授業時数および教員組織

(教育課程)

第8条 本校の授業時数は1年800時間以上とし、教育課程は別表1のとおりとする。

(授業時間)

第9条 本校の始業および終業の時刻は次のとおりとする。

昼夜別 \ 曜日	月～金	土
第1本科 (昼)	9時00分～16時10分	(休業)
第2本科 (夜)	18時20分～21時30分	

※ 但し、第8条教育課程別表1の全科共通基礎専門科目は16時30分～18時00分で実施する。

(教職員)

第10条 本校に次の教職員を置く。

- (1) 校長 1名
- (2) 教員 65名以上
- (3) 事務職員 10名以上
- (4) 学校医 1名

2. 校長は校務を掌り、所属職員を監督する。

## 第4章 入学・休学・退学・卒業および賞罰

(入学)

第11条 本校に入学できる者は、次のとおりとする。

- (1) 高等学校もしくは高等学校と同等の中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧大学入学資格検定に合格した者を含む)
- (5) その他本校において、個別の入学資格審査に合格し、18歳に達した者

ただし、次の学科は下記に定める

- (6) 工業専門課程 第1本科(昼)専科 2級建築士科  
高等学校を卒業し、二級建築士の受験資格を有する者

(編入学)

第11条の2 本校の工業専門課程第2学年へ編入学できる者は、次のとおりとする。  
短期大学等で関連学科・コースを卒業した者。

(入学資格審査)

第11条の3 別に定める審査体制、審査方法による本校の入学資格審査により、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認めたもので18歳に達した者。

(入学時期)

第12条 本校の入学時期は次のとおりとする。  
毎年4月とする。

(入学手続)

第13条 本校の入学手続は次のとおりとする。

- (1) 本校に入学しようとする者は本校の定める入学願書に必要事項を記載して第19条に定める入学選考料を添えて指定期日までに出席しなければならない。
- (2) 前項の手続を終了した者に対して入学試験を行なう。
- (3) 本校に入学を許可された者は、入学許可の日から10日以内に第19条の入学金を添え手続をとらなければならない。

(休学・復学)

第14条 生徒が疾病その他やむを得ない事由によって30日以上休学する場合は診断書およびその事由を記し校長の許可を受けなければならない。

2. 前項の者が復学しようとする場合は、届け出て復学することができる。

(退学届)

第15条 退学しようとする者は、その事由を記し、校長の許可を受けなければならない。

(卒業)

第16条 試験等に合格し、本校所定の課程を修了したと認められた者に、別記様式による卒業証書を授与する。

(ほう賞)

第17条 成績優秀にして、他の模範となる者には、ほう賞することがある。

(退学)

第18条 次の各項の1に該当する者には退学を命ずることがある。

- (1) 性行不良で、改善の見込みがないと認められる者。
- (2) 学力劣等で、成業の見込みがないと認められる者。
- (3) 正当な理由がなくて出席が常でない者。
- (4) 学校の秩序を乱し、その他生徒としての本分に反した者。

## 第5章 入学金・授業料その他

(入学金・授業料)

第19条 本校の入学金・授業料等は別表2・別表3のとおりとし、入学時に納入期を全期・2期・4期のうちから選択するものとする。

(健康診断)

第20条 健康診断は毎年1回別に定めるところにより実施する。

## 第6章 付帯教育事業

(別 科)

第21条 付帯教育事業として、次のとおり別科を設置する。

(1) 講習会

科 名	講 座 名	コ ー ス	修 業 年 限		総定員	備 考
講 習 会	2級建築士試験受験講習会	——	6か月	週1日	50名	日曜日
	2級福祉住環境コーディネーター検定講習会	——	3か月	週1日	50名	夜間
	建築CAD講習会	——	4か月	週3日	20名	夜間
		——	5か月	週1日	20名	土曜日
	建築CAD講習会	——	3か月	週3日	50名	夜間

(2) 前項以外に別科を設置することがある。

2. 別科の入学金、受講料、教育課程、その他必要な事項は次による。

(1) 同条第1項(1)号の講習会は別表4に定める。

## 第7章 学生支援制度

(授業料減免制度)

第22条 本学に授業料減免制度を設ける。授業料減免制度に関することは、別に定める。

(奨学制度)

第23条 奨学制度を設ける。奨学制度に関することは、別に定める。

## 付 則

1. この学則は昭和51年4月1日より施行する。

(省略)

平成31年4月1日一部変更

令和2年4月1日一部変更

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 建築学科 教育課程

区分	科目名		総時間数			単位数			
			1年	2年	合計	1年	2年	合計	
必 修 科 目	建 築 製 図	実習	192		192	5		5	
	建 築 設 計 製 図	演習		192	192		6	6	
	C A D 設 計 製 図	演習		64	64		2	2	
	建 築 計 画	学 講義	64		64	4		4	
	建 築 歴 史	学 講義	64		64	4		4	
	建 築 環 境 工 学	学 講義		64	64		4	4	
	建 築 設 備 工 学	学 講義		64	64		4	4	
	建 築 構 造 力 学 ・ 同 演 習	1/3演習	128		128	6		6	
	建 築 一 般 構 造 学	学 講義	64		64	4		4	
	建 築 材 料 学	学 講義	64		64	4		4	
	建 築 実 験 実 習 ※	実習	32		32	1		1	
	建 築 施 工	学 講義	64		64	4		4	
	建 築 積 算 学 ・ 同 演 習	1/3演習		64	64		3	3	
	建 築 法 規	学 講義		64	64		4	4	
	情 報 処 理 ・ 同 演 習	2/3演習	64		64	2		2	
建 築 総 論	1/3演習		64	64		3	3		
卒 業 設 計	学 講義		64	64		4	4		
必 修 専 門 教 育 科 目 小 計			736	640	1376	34	30	64	
専 門 教 育 科 目	設 計	建 築 設 計 演 習	2/3演習		64	64	2	2	
		意 匠 模 型 演 習	演習	128		128	4	4	
		グ ラ フ ィ ッ ク I	2/3演習		32	32		1	1
	構 造	グ ラ フ ィ ッ ク II	2/3演習		32	32		1	1
		木 造 演 習	演習	32		32	1		1
		構 造 設 計	演習		128	128		4	4
	資 格	福 祉 住 環 境	学 講義	64		64	4		4
		不 動 産	学 講義	64		64	4		4
		法 学	学 講義		32	32		2	2
		色 彩 学 I	学 講義		32	32		2	2
		色 彩 学 II	学 講義		32	32		2	2
	施 工	環 境 社 会 学	学 講義		32	32		2	2
		建 設 ビ ジ ネ ス 学	学 講義	32		32	2		2
		建 築 測 量 学	学 講義	32		32	2		2
	実 習	ワ ー ク シ ョ ッ プ I	1/3演習	32		32	1		1
ワ ー ク シ ョ ッ プ II		1/3演習		32	32		1	1	
企 業 実 習 I ※	実習	40		40	1		1		
企 業 実 習 II ※	実習		40	40		1	1		
選 択 専 門 教 育 科 目 小 計			424	456	880	19	18	37	
専 門 教 育 科 目 小 計			1160	1096	2256	53	48	101	
全 科 共 通 基 礎 専 門 科 目	選 択 科 目	微 分 積 分 学 I	学 講義	32		32	2		2
		微 分 積 分 学 II	学 講義	32		32	2		2
		応 用 数 学 I	学 講義		32	32		2	2
		応 用 数 学 II	学 講義		32	32		2	2
		物 理 学 I	学 講義	32		32	2		2
		物 理 学 II	学 講義	32		32	2		2
		線 形 代 数 I	学 講義		32	32		2	2
		線 形 代 数 II	学 講義		32	32		2	2
		工 業 英 語 I	学 講義	32		32	2		2
		工 業 英 語 II	学 講義	32		32	2		2
工 業 英 語 III	学 講義		32	32		2	2		
全 科 共 通 基 礎 専 門 科 目 小 計			192	160	352	12	10	22	
合 計			1352	1256	2608	65	58	123	

(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	64	1376	34	736	30	640
選択専門・全科共通基礎専門科目	20	352	10	160	10	192
合計	84	1728	44	896	40	832

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」＋「前後期の試験等で5週」＝35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 建築CGデザイン学科 教育課程

区分	科目名		総時間数			単位数			
			1年	2年	合計	1年	2年	合計	
専門教育科目	必修科目	建築製図 実習	192		192	5		5	
		建築設計製図 演習		192	192		6	6	
		CAD設計製図 演習		64	64		2	2	
		建築計画学 講義	64		64	4		4	
		建築歴史 講義	64		64	4		4	
		建築環境工学 講義		64	64		4	4	
		建築設備工学 講義		64	64		4	4	
		建築構造力学・同演習	1/3演習	128		128	6		6
		建築一般構造学 講義		64		64	4		4
		建築材料学 講義		64		64	4		4
		建築実験実習※	実習	32		32	1		1
		建築施設工 講義		64		64	4		4
		建築積算学・同演習	1/3演習		64	64		3	3
		建築法規 講義			64	64		4	4
		CG情報処理・同演習	2/3演習	128		128	5		5
CG演習	2/3演習		128	128		5	5		
卒業設計 講義			64	64		4	4		
必修専門教育科目小計			800	704	1504	37	32	69	
専門教育科目	選択科目	住宅設計演習		2/3演習	64	64		2	2
		プレゼンテーションⅠ	2/3演習	64	64	2		2	
		プレゼンテーションⅡ	2/3演習		64	64		2	2
		インテリア	1/3演習	64		64	3		3
		インテリアコーディネートⅠ	1/3演習		32	32		1	1
		インテリアコーディネートⅡ	1/3演習		32	32		1	1
		不動産 講義		64		64	4		4
		福祉住環境 講義		64		64	4		4
		色彩学Ⅰ 講義			32	32		2	2
		色彩学Ⅱ 講義			32	32		2	2
		建設ビジネス学 講義		32		32	2		2
		建築総論	1/3演習		64	64		3	3
		ワークショップⅠ	1/3演習	32		32	1		1
		ワークショップⅡ	1/3演習		32	32		1	1
		企業実習Ⅰ※	実習	40		40	1		1
企業実習Ⅱ※	実習		40	40		1	1		
選択専門教育科目小計			360	392	752	17	15	32	
専門教育科目小計			1160	1096	2256	54	47	101	
全科共通基礎専門科目	選択科目	微分積分学Ⅰ 講義	32		32	2		2	
		微分積分学Ⅱ 講義	32		32	2		2	
		応用数学Ⅰ 講義		32	32		2	2	
		応用数学Ⅱ 講義		32	32		2	2	
		物理学Ⅰ 講義	32		32	2		2	
		物理学Ⅱ 講義	32		32	2		2	
		線形代数Ⅰ 講義		32	32		2	2	
		線形代数Ⅱ 講義		32	32		2	2	
		工業英語Ⅰ 講義	32		32	2		2	
		工業英語Ⅱ 講義	32		32	2		2	
工業英語Ⅲ 講義		32	32		2	2			
全科共通基礎専門科目小計			192	160	352	12	10	22	
合計			1352	1256	2608	66	57	123	



(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	69	1504	37	800	32	704
選択専門・全科共通基礎専門科目	16	288	8	128	8	160
合計	85	1792	45	928	40	864

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」＋「前後期の試験等で5週」＝35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 空間デザイン学科 教育課程

区分	科目名		総時間数			単位数		
			1年	2年	合計	1年	2年	合計
専門教育科目	必修科目	建築製図 実習	192		192	5		5
		建築設計製図 演習		192	192		6	6
		グラフィックCAD 演習		64	64		2	2
		建築計画学 講義	64		64	4		4
		建築環境工学 講義		64	64		4	4
		建築設備工学 講義		64	64		4	4
		建築構造力学・同演習 1/3演習	128		128	6		6
		建築一般構造学 講義	64		64	4		4
		建築材料学 講義	64		64	4		4
		建築実験実習※ 実習	32		32	1		1
		建築施工 講義	64		64	4		4
		建築積算・同演習 1/3演習		64	64		3	3
		建築法規 講義		64	64		4	4
		スペースデザインⅠ 2/3演習	128		128	5		5
	スペースデザインⅡ 2/3演習		128	128		5	5	
	情報処理・同演習 2/3演習	64		64	2		2	
	建築歴史 講義	64		64	4		4	
	卒業設計 講義		64	64		4	4	
	必修専門科目小計	864	704	1568	39	32	71	
	選択科目	インテリア・プロダクト演習Ⅰ 1/3演習	32		32	1		1
		インテリア・プロダクト演習Ⅱ 1/3演習	32		32	1		1
		インテリア・プロダクト演習Ⅲ 1/3演習		32	32		1	1
		インテリア・プロダクト演習Ⅳ 1/3演習		32	32		1	1
		インテリアコーディネートⅠ 1/3演習		32	32		1	1
		インテリアコーディネートⅡ 1/3演習		32	32		1	1
		福祉住環境 講義	64		64	4		4
色彩学Ⅰ 講義			32	32		2	2	
色彩学Ⅱ 講義			32	32		2	2	
建設ビジネス学 講義		32		32	2		2	
建築総論 1/3演習			64	64		3	3	
ワークショップⅠ 1/3演習		32		32	1		1	
ワークショップⅡ 1/3演習		32	32		1	1		
企業実習Ⅰ※ 実習	40		40	1		1		
企業実習Ⅱ※ 実習		40	40		1	1		
選択専門科目小計	232	328	560	10	13	23		
合計			1096	1032	2128	49	45	94
全科共通基礎専門科目	選択科目	微分積分学Ⅰ 講義	32		32	2		2
		微分積分学Ⅱ 講義	32		32	2		2
		応用数学Ⅰ 講義		32	32		2	2
		応用数学Ⅱ 講義		32	32		2	2
		物理学Ⅰ 講義	32		32	2		2
		物理学Ⅱ 講義	32		32	2		2
		線形代数Ⅰ 講義		32	32		2	2
		線形代数Ⅱ 講義		32	32		2	2
		工業英語Ⅰ 講義	32		32	2		2
		工業英語Ⅱ 講義	32		32	2		2
工業英語Ⅲ 講義		32	32		2	2		
全科共通基礎専門科目小計	192	160	352	12	10	22		
合計			1288	1192	2480	61	55	116

(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	71	1568	39	864	32	704
選択専門・全科共通基礎専門科目	11	192	4	64	7	128
合計	82	1760	43	928	39	832

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」＋「前後期の試験等で5週」＝35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 住環境リノベーション学科 教育課程

区分	科目名	総時間数			単位数		
		1年	2年	合計	1年	2年	合計
専門教育科目	建築製図実習	192		192	5		5
	建築設計製図実習		192	192		6	6
	建築実務CADⅠ	64		64	2		2
	建築実務CADⅡ		64	64		2	2
	建築計画学	64		64	4		4
	建築環境工学		64	64		4	4
	建築設備工学		64	64		4	4
	建築構造力学・同演習	128		128	6		6
	建築一般構造学	64		64	4		4
	建築材料学	64		64	4		4
	建築実験実習※	32		32	1		1
	建築施工	64		64	4		4
	建築積算学・同演習		64	64		3	3
	建築法規		64	64		4	4
	ワークシヨップⅠ	64		64	2		2
	ワークシヨップⅡ	64		64	2		2
	ワークシヨップⅢ		64	64		2	2
	ワークシヨップⅣ		64	64		2	2
	建築測量学実習※		32	32		1	1
	建築歴史	64		64	4		4
	施工特論		64	64		3	3
	施工実務Ⅰ	64		64	2		2
	施工実務Ⅱ		64	64		2	2
建築総論Ⅰ	64		64	3		3	
建築総論Ⅱ		64	64		3	3	
ライセンスⅠ	64		64	4		4	
ライセンスⅡ		64	64		4	4	
卒業設計		64	64		4	4	
必修専門科目小計		1056	992	2048	47	44	91
選択	企業実習Ⅰ	40		40	1		1
	企業実習Ⅱ		40	40		1	1
選択専門科目小計		40	40	80	1	1	2
専門教育科目小計		1096	1032	2128	48	45	93
全科共通基礎専門科目	微分積分学Ⅰ	32		32	2		2
	微分積分学Ⅱ	32		32	2		2
	応用数学Ⅰ		32	32		2	2
	応用数学Ⅱ		32	32		2	2
	物理学Ⅰ	32		32	2		2
	物理学Ⅱ	32		32	2		2
	線形代数Ⅰ		32	32		2	2
	線形代数Ⅱ		32	32		2	2
	工業英語Ⅰ	32		32	2		2
工業英語Ⅱ	32		32	2		2	
工業英語Ⅲ		32	32		2	2	
全科共通基礎専門科目小計		192	160	352	12	10	22
合計		1288	1192	2480	60	55	115

(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年標準取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	91	2048	47	1056	44	992
選択専門・全科共通基礎専門科目	0	0	0	0	0	0
合計	91	2048	47	1056	44	992

II 週数・時間について

③ 年間週数については、「講義等30週」+「前後期の試験等で5週」=35週である。

④ 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

④ 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

⑤ 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

⑥ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 土木工学科 教育課程

区分	科目名	総時間数			単位数		
		1年	2年		1年	2年	合計
必修科目	C A D 製 図 実習	128		128	3		3
	測 量 学 I 講義	64		64	4		4
	測 量 学 II 講義	64		64	4		4
	材 料 学 講義	64		64	4		4
	構 造 力 学 I 講義	64		64	4		4
	水 理 学 講義	64		64	4		4
	土 質 力 学 講義	64		64	4		4
	施 工 学 講義	64		64	4		4
	情 報 処 理 I 2/3演習	64		64	2		2
	施 工 実 験 実 習 I 1/2実習	64		64	3		3
	建 設 機 械 工 学 講義	32		32	2		2
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 工 学 講義		64	64		4	4
	施 工 管 理 講義		64	64		4	4
	情 報 処 理 II 2/3演習		64	64		2	2
	施 工 特 論 1/3演習		32	32		1	1
	C A D 演習		64	64		3	3
	施 工 実 験 実 習 II 1/2実習		64	64		3	3
	法 規 講義		32	32		2	2
	卒 業 設 計 講義		64	64		4	4
必 修 専 門 教 育 科 目 小 計		736	448	1184	38	23	61
専門教育科目	測 量 学 演 習 演習	32		32	1		1
	構 造 力 学 演 習 演習	64		64	2		2
	建 設 ビ ジ ネ ス 学 講義	32		32	2		2
	総 合 演 習 演習	64		64	2		2
	建 設 マ ネ ジ メ ン ト 講義	64		64	4		4
	福 祉 住 環 境 学 講義	32		32	2		2
	ワ ー ク シ ョ ッ プ I 講義	32		32	2		2
	ワ ー ク シ ョ ッ プ II 1/2実習		32	32		1	1
	構 造 力 学 II 講義		32	32		2	2
	積 算 講義		64	64		4	4
	橋 梁 工 学 講義		32	32		2	2
	河 海 工 学 講義		32	32		2	2
	衛 生 設 備 工 学 講義		32	32		2	2
	設 計 演 習 2/3演習		64	64		2	2
	社 会 基 盤 講義		64	64		4	4
	造 園 施 工 I 1/2実習		64	64		3	3
	造 園 施 工 II 1/2実習		64	64		3	3
	維 持 管 理 学 講義		32	32		2	2
	企 業 実 習 ※ 実習		40	40		1	1
選 択 専 門 教 育 科 目 小 計		320	552	872	15	28	43
建築士必修科目	建 築 製 図 ※ 1,2,3 実習	128		128	3		3
	建 築 計 画 学 ※ 1,2,3 講義	64		64	4		4
	建 築 一 般 構 造 学 ※ 1,3 講義	64		64	4		4
	設 計 製 図 ※ 1,2,3 演習		128	128		4	4
	イ ン テ リ ア ※ 1,2,3 1/3演習		64	64		3	3
	建 築 環 境 工 学 ※ 1,2,3 講義		32	32		2	2
	建 築 法 規 ※ 1,2,3 講義		64	64		4	4
建 築 設 備 工 学 ※ 1,2,3 講義		32	32		2	2	
建 築 士 必 修 専 門 教 育 科 目 小 計		256	320	576	11	15	26
専 門 教 育 科 目 小 計		1312	1320	2632	64	66	130
全科共通基礎専門科目	微 分 積 分 学 I 講義	32		32	2		2
	微 分 積 分 学 II 講義	32		32	2		2
	応 用 数 学 I 講義		32	32		2	2
	応 用 数 学 II 講義		32	32		2	2
	物 理 学 I 講義	32		32	2		2
	物 理 学 II 講義	32		32	2		2
	線 形 代 数 I 講義		32	32		2	2
	線 形 代 数 II 講義		32	32		2	2
	工 業 英 語 I 講義	32		32	2		2
	工 業 英 語 II 講義	32		32	2		2
工 業 英 語 III 講義		32	32		2	2	
全 科 共 通 基 礎 専 門 科 目 小 計		192	160	352	12	10	22
合 計		1504	1480	2984	76	76	152
昼 間 部 開 講 科 目 合 計		1248	1160	2408	65	61	126

(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	61	1184	38	736	23	448
選択専門・全科共通基礎専門科目	29	544	7	192	22	352
合計	90	1728	45	928	45	800

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」＋「前後期の試験等で5週」＝35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

V その他

※1の科目については、第2本科において実施する。

※2の科目を取得すれば、国家試験合格後、卒業後0年の実務経験で二級・木造建築士の免許要録資格が得られる

※3の科目を取得すれば、国家資格合格後、卒業後4年の実務経験で一級建築士の免許登録資格が得られる。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 建設エンジニア学科 教育課程

区分	科目名		総時間数			単位数			
			1年	2年	合計	1年	2年	合計	
専門教育科目	必修科目	C A D 製 図 実 習	128		128	3		3	
		測 量 学 I 講 義	64		64	4		4	
		測 量 学 II 講 義	64		64	4		4	
		材 料 学 講 義	64		64	4		4	
		建 設 構 造 力 学 講 義	64		64	4		4	
		土 質 力 学 講 義	64		64	4		4	
		施 工 学 講 義	64		64	4		4	
		情 報 処 理 I 2/3演 習	64		64	2		2	
		施 工 実 験 実 習 I 1/2実 習	64		64	3		3	
		安 全 教 育 実 習 4/5実 習	160		160	4		4	
		造 園 施 工 I 1/2実 習	64		64	3		3	
		建 設 機 械 工 学 講 義	32		32	2		2	
		水 理 学 講 義		64	64		4	4	
		施 工 管 理 講 義		64	64		4	4	
		情 報 処 理 II 2/3演 習		64	64		2	2	
		施 工 特 論 1/3演 習		32	32		1	1	
		施 工 管 理 演 習 4/5演 習		160	160		4	4	
		C A D 演 習		64	64		2	2	
	造 園 施 工 II 1/2実 習		64	64		3	3		
	施 工 実 験 実 習 II 演 習		64	64		3	3		
	法 規 演 習		32	32		2	2		
	卒 業 設 計 講 義		64	64		4	4		
	必 修 専 門 教 育 科 目 小 計			896	672	1568	41	29	70
	選 択 科 目	建 設 ビ ジ ネ ス 講 義	32		32	2		2	
		ワ ー ク シ ョ ッ プ I 講 義	32		32	2		2	
		総 合 演 習 演 習	64		64	2		2	
ワ ー ク シ ョ ッ プ II 1/2実 習			32	32		1	1		
積 算 講 義			64	64		4	4		
建 設 マ ネ ジ メ ン ト 講 義			64	64		4	4		
維 持 管 理 学 講 義			32	32		2	2		
企 業 実 習 ※ 実 習		70	70		2	2			
選 択 専 門 教 育 科 目 小 計			128	262	390	6	13	19	
建 築 士 必 修 科 目	建 築 製 図 ※ 1,2,3 実 習	128		128	3		3		
	建 築 計 画 学 ※ 1,2,3 講 義	64		64	4		4		
	建 築 一 般 構 造 学 ※ 1,2,3 講 義	64		64	4		4		
	設 計 製 図 ※ 1,2,3 演 習		128	128		4	4		
	イ ン テ リ ア ※ 1,2,3 1/3演 習		64	64		3	3		
	建 築 環 境 工 学 ※ 1,2,3 講 義		64	64		2	2		
	建 築 法 規 ※ 1,2,3 講 義		64	64		4	4		
建 築 設 備 工 学 ※ 1,2,3 講 義		32	32		2	2			
建 築 士 必 修 教 育 科 目 小 計			256	352	608	11	15	26	
専 門 教 育 科 目 小 計			1280	1286	2566	58	57	115	
全 科 共 通 基 礎 専 門 科 目	微 分 積 分 学 I 講 義	32		32	2		2		
	微 分 積 分 学 II 講 義	32		32	2		2		
	応 用 数 学 I 講 義		32	32		2	2		
	応 用 数 学 II 講 義		32	32		2	2		
	物 理 学 I 講 義	32		32	2		2		
	物 理 学 II 講 義	32		32	2		2		
	線 形 代 数 I 講 義		32	32		2	2		
	線 形 代 数 II 講 義		32	32		2	2		
	工 業 英 語 I 講 義	32		32	2		2		
	工 業 英 語 II 講 義	32		32	2		2		
工 業 英 語 III 講 義		32	32		2	2			
全 科 共 通 基 礎 専 門 科 目 小 計			192	160	352	12	10	22	
合 計			1472	1446	2918	70	67	137	
昼 間 部 開 講 科 目 合 計			1216	1094	2310	59	52	111	



(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	70	1568	41	896	29	672
選択専門・全科共通基礎専門科目	9	160	2	32	7	128
合計	79	1728	43	928	36	800

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」+「前後期の試験等で5週」=35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

V ※1の科目については、第2本科において実施する。

※2の科目を取得すれば、国家試験合格後、卒業後0年の実務経験で二級・木造建築士の免許要録資格が得られる

※3の科目を取得すれば、国家資格合格後、卒業後4年の実務経験で一級建築士の免許登録資格が得られる。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) ガーデンデザイン学科 教育課程

区分	科目名	総時間数			単位数			
		1年	2年	合計	1年	2年	合計	
専門教育科目	必修科目	庭園史 講義	32		32	2		2
		造園植物 1/3演習	64		64	3		3
		植物管理 1/3演習	64		64	3		3
		造園材料 講義	64		64	4		4
		園芸学 講義	64		64	4		4
		ガーデンデザイン 2/3実習	64		64	2		2
		エクステリアデザイン 2/3実習		64	64		2	2
		ランドスケープデザイン 2/3実習		64	64		2	2
		環境緑化デザイン 2/3実習	64		64	2		2
		エコシカルフサイン 1/3演習		32	32		1	1
		積算 1/3演習	32		32	1		1
		コンピュータ演習Ⅱ 2/3演習	64		64	2		2
		CAD・CG演習 2/3演習		128	128		4	4
		情報処 理 2/3演習	32		32	1		1
		造園施工Ⅰ 1/2実習	64		64	3		3
		造園施工Ⅱ 1/2実習		64	64		3	3
		伝統技術 講義	32		32	2		2
		造園法 規 講義		32	32		2	2
		造園施工管理 1/3演習		64	64		3	3
		造園技能実習 4/5実習		64	64		2	2
		環境リテラシー 講義	32		32	2		2
		園芸実習 4/5実習	64		64	2		2
		園芸福祉 1/3実習		64	64		3	3
		造園施工特論 講義		64	64		4	4
		庭園探 究 1/3演習	64		64	3		3
		プレゼンテーション 2/3演習		64	64		2	2
室内装 飾 講義		32	32		2	2		
卒業設 計 講義		64	64		4	4		
必修専門教育科目小計	800	800	1600	36	34	70		
専門教育科目	選択科目	樹木保 護 学 講義		32	32		2	2
		庭園デ ッ サ ン 2/3実習	64		64	2		2
		建設ビ ジ ネ ス 学 講義	32		32	2		2
		芸 術 1/3演習	32		32	1		1
		ワークシ ョ ッ プ Ⅰ 1/3演習	32		32	1		1
		ワークシ ョ ッ プ Ⅱ 1/3演習		32	32		1	1
		土 木 工 学 講義	64		64	4		4
		建 築 学 講義		32	32		2	2
		コンピ ュ ー タ 演 習 Ⅰ 2/3演習	32		32	1		1
		起 業 経 営 学 講義		32	32		2	2
		農 業 学 講義	32		32	2		2
		企 業 実 習 ※ 実習		40	40		1	1
選択専門教育科目小計	288	168	456	13	8	21		
専門教育科目小計	1088	968	2056	49	42	91		
全科共通基礎専門科目	選択科目	微 分 積 分 学 Ⅰ 講義	32		32	2		2
		微 分 積 分 学 Ⅱ 講義	32		32	2		2
		応 用 数 学 Ⅰ 講義		32	32		2	2
		応 用 数 学 Ⅱ 講義		32	32		2	2
		物 理 学 Ⅰ 講義	32		32	2		2
		物 理 学 Ⅱ 講義	32		32	2		2
		線 形 代 数 Ⅰ 講義		32	32		2	2
		線 形 代 数 Ⅱ 講義		32	32		2	2
		工 業 英 語 Ⅰ 講義	32		32	2		2
		工 業 英 語 Ⅱ 講義	32		32	2		2
工 業 英 語 Ⅲ 講義		32	32		2	2		
全科共通基礎専門科目小計	192	160	352	12	10	22		
合 計		2080	1928	4008	97	86	183	

(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件	卒業必要単位数・時間数		当該学年標準取得単位数・時間数			
				1年次		2年次	
		単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目		70	1600	36	800	34	800
選択専門・全科共通基礎専門科目		6	128	3	64	3	64
合 計		76	1728	39	864	37	864

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」+「前後期の試験等で5週」=35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表1 工業専門課程 第1本科(昼) 専科2級建築士科 教育課程

区 分		科目	時間数	単位数
専門科目	必修科目	建築計画・同演習	96	3
		建築法規・同演習	96	3
		建築構造・同演習	96	3
		建築施工・同演習	96	3
		基礎製図・同演習	144	5
		設計製図合格対策演習	160	5
		必修科目合計	688	22
	自由選択科目	コンピュータ・同演習	160	5
		特別講座(講義:演習=1:1)	160	8
		企業実習	160	3
		総合演習	160	5
		自由選択科目合計	640	21
	合	計	1328	43

(備考) 自由選択科目は、1科目以上取得すること。



別表1 工業専門課程 第2本科(夜) 建築学科 教育課程

区分	科目名	総時間数			単位数				
		1年	2年	合計	1年	2年	合計		
専門教育科目	必修科目	建築製図実習	128		128	3		3	
		設計製図演習		128	128		4	4	
		建築計画学講義	64		64	4		4	
		建築意匠講義	32		32	2		2	
		建築歴史講義	32		32	2		2	
		設計演習Ⅰ	1/3演習	64		64	3		3
		設計演習Ⅱ	1/3演習		64	64		3	3
		建築環境工学講義			32	32		2	2
		建築設備工学講義			32	32		2	2
		建築構造力学Ⅰ講義		64		64	4		4
		建築構造力学Ⅱ講義			64	64		4	4
		建築一般構造学講義		64		64	4		4
		建築材料学講義		64		64	4		4
		建築実験実習※	実習	32		32	1		1
		建築施工講義		64		64	4		4
		建築積算学講義			64	64		4	4
		建築法規講義			64	64		4	4
		建築測量実習※	実習		32	32		1	1
		情報処理・同演習Ⅰ	2/3演習	32		32	1		1
		情報処理・同演習Ⅱ	2/3演習		64	64		2	2
		福祉住環境講義		32		32	2		2
		構造演習講義			32	32		2	2
		不動産※	講義	64		64	4		4
		ワークショップⅠ※	演習	64		64	2		2
		卒業設計講義			64	64		4	4
		必修専門教育科目小計		800	640	1440	40	32	72
専門教育科目	選択科目	企業実習Ⅰ※	実習	80		80	2		2
		企業実習Ⅱ※	実習		80	80		2	2
		建設概論※	1/3演習	96		96	4		4
		ワークショップⅡ※	演習		64	64		2	2
		インテリア	1/3演習		64	64		3	3
建築総論※	1/3演習		64	64		3	3		
選択専門教育科目小計		176	272	448	6	10	16		
専門教育科目小計		976	912	1888	46	42	88		
全科共通基礎専門科目	選択科目	微分積分学Ⅰ	講義	32		32	2		2
		微分積分学Ⅱ	講義	32		32	2		2
		応用数学Ⅰ	講義		32	32		2	2
		応用数学Ⅱ	講義		32	32		2	2
		物理学Ⅰ	講義	32		32	2		2
		物理学Ⅱ	講義	32		32	2		2
		線形代数Ⅰ	講義		32	32		2	2
		線形代数Ⅱ	講義		32	32		2	2
		工業英語Ⅰ	講義	32		32	2		2
		工業英語Ⅱ	講義	32		32	2		2
工業英語Ⅲ	講義		32	32		2	2		
全科共通基礎専門科目小計		192	160	352	12	10	22		
合計		1168	1072	2240	58	52	110		

(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	72	1440	40	800	32	640
選択専門・全科共通基礎専門科目	10	272	2	80	8	192
合計	82	1712	42	880	40	832

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」+「前後期の試験等で5週」=35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表1 工業専門課程 第2本科(夜) 建築デュアルシステム科 教育課程

区分	科目名	総時間数			単位数			
		1年	2年	合計	1年	2年	合計	
専門教育科目	必修科目	建築製図実習	128		128	3		3
		設計製図演習		128	128		4	4
		建築計画学講義	64		64	4		4
		建築意匠講義	32		32	2		2
		建築歴史講義	32		32	2		2
		設計演習Ⅰ	1/3	64	64	3		3
		設計演習Ⅱ	1/3	64	64		3	3
		建築環境工学講義		32	32		2	2
		建築設備工学講義		32	32		2	2
		建築構造力学Ⅰ講義	64		64	4		4
		建築構造力学Ⅱ講義		64	64		4	4
		建築一般構造学講義	64		64	4		4
		建築材料学講義	64		64	4		4
		建築実験実習※1	32		32	1		1
		建築施工講義	64		64	4		4
		建築積算学講義		64	64		4	4
		建築法規講義		64	64		4	4
		建築測量実習※1		32	32		1	1
卒業設計講義		64	64		4	4		
必修専門教育科目小計	608	544	1152	31	28	59		
専門教育科目	選択必修科目	企業実習Ⅰ※2	120		120	3		3
		企業実習Ⅱ※2						
		総合演習Ⅰ※3		160	160		4	4
		総合演習Ⅱ※3						
		総合演習Ⅲ※4						
		総合演習Ⅳ※4		240	240		6	6
選択必修専門教育科目小計	120	400	520	3	10	13		
専門教育科目	選択科目	プレゼンテーション		64	64		2	2
		情報処理・同演習Ⅰ	32		32	1		1
		情報処理・同演習Ⅱ		64	64		2	2
		建設概論※	96		96	4		4
		福祉住環境講義	32		32	2		2
		不動産※1	64		64	4		4
		ワークショップⅠ※1	64		64	2		2
		ワークショップⅡ※1		64	64		2	2
		インテリア※1		64	64		3	3
建築総論※1		64	64		3	3		
選択専門教育科目小計	288	320	608	13	12	25		
専門教育科目小計		1016	1264	2280	47	50	97	
全科共通基礎専門科目	選択科目	微分積分学Ⅰ	32		32	2		2
		微分積分学Ⅱ	32		32	2		2
		応用数学Ⅰ		32	32		2	2
		応用数学Ⅱ		32	32		2	2
		物理学Ⅰ	32		32	2		2
		物理学Ⅱ	32		32	2		2
		線形代数Ⅰ		32	32		2	2
		線形代数Ⅱ		32	32		2	2
		工業英語Ⅰ	32		32	2		2
		工業英語Ⅱ	32		32	2		2
工業英語Ⅲ		32	32		2	2		
全科共通基礎専門科目小計	192	160	352	12	10	22		
合計	1208	1424	2632	59	60	119		

※ 第2本科(夜) 建築デュアルシステム科は、2020年度(令和2年度)から募集を停止する



(備考) I 卒業要件および進級要件

卒業および進級に必要な単位数・時間数は、下表のとおりである。

分類	要件		当該学年取得単位数・時間数			
	卒業必要単位数・時間数		1年次		2年次	
	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数
必修専門教育科目	59	1152	31	608	28	544
選択必修専門教育科目	13	520	3	120	10	400
選択専門・全科共通基礎専門科目	10	224	5	96	5	128
合計	82	1896	39	824	43	1072

II 週数・時間について

① 年間週数については、「講義等30週」＋「前後期の試験等で5週」＝35週である。

② 45分をもって1時間とする。

III 集中講義について

※印の科目については、集中講義で実施する。

IV 単位について

① 講義については、15時間の講義をもって、1単位とする。

② 演習については、30時間の演習をもって、1単位とする。

③ 実験・実習実技については、30時間以上45時間未満をもって1単位とする。

別表2 入学金・入学選考料

単位：円

種別	昼夜別	
	第1本科(昼)	第2本科(夜)
入 学 金	150,000	100,000
入学選考料	22,000	17,000
合 計	172,000	117,000
第1本科(昼) 専科 2級建築士科		
入 学 金	本校卒業生 免除	
	その他 120,000	
入学選考料	本校卒業生 免除	
	その他 22,000	

別表3 授業料等

別表3-1 全期納入

【表1】

単位：円

入学年度	昼・夜別		第1本科(昼)	第2本科(夜)
	納入期		全期	全期
種別				
令和2年度入学	1年次	授業料	1,000,000	470,000
		合 計	1,000,000	470,000
	2年次	授業料	1,000,000	470,000
		合 計	1,000,000	470,000
令和1年度入学	2年次	授業料	1,000,000	470,000
		合 計	1,000,000	470,000
第1本科(昼) 専科 2級建築士科				
令和2年度入学	1年次	授業料	750,000	
		合 計	750,000	

別表 3-2 2期納入

【表 I】工業専門課程 第1本科（昼）専科2級建築士科を除く全学生

単位：円

入学年度	昼・夜別		第1本科（昼）			第2本科（夜）		
	納入期		前期	後期	年間合計	前期	後期	年間合計
令和2年度入学	1年次	授業料	500,000	500,000	1,000,000	235,000	235,000	470,000
		合計	500,000	500,000	1,000,000	235,000	235,000	470,000
	2年次	授業料	500,000	500,000	1,000,000	235,000	235,000	470,000
		合計	500,000	500,000	1,000,000	235,000	235,000	470,000
令和1年度入学	2年次	授業料	500,000	500,000	1,000,000	235,000	235,000	470,000
		合計	500,000	500,000	1,000,000	235,000	235,000	470,000

【表 II】工業専門課程第1本科（昼）専科2級建築士科

単位：円

入学年度	納入期		前期	後期	年間合計
令和2年度入学	1年次	授業料	500,000	250,000	750,000
		合計	500,000	250,000	750,000

別表 3-3 4期納入

【表Ⅰ】工業専門課程 第1本科（昼）専科2級建築士科を除く全学生

単位：円

入学年度	昼・夜別		第1本科（昼）					第2本科（夜）				
	種別	納入期	前期		後期		年間 合計	前期		後期		年間 合計
			前期1	前期2	後期1	後期2		前期1	前期2	後期1	後期2	
令和2年度入学	1年次	授業料	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000	117,500	117,500	117,500	117,500	470,000
		合計	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000	117,500	117,500	117,500	117,500	470,000
	2年次	授業料	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000	117,500	117,500	117,500	117,500	470,000
		合計	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000	117,500	117,500	117,500	117,500	470,000
令和1年度入学	2年次	授業料	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000	117,500	117,500	117,500	117,500	470,000
		合計	250,000	250,000	250,000	250,000	1,000,000	117,500	117,500	117,500	117,500	470,000

【表Ⅱ】工業専門課程第1本科（昼）専科2級建築士科

単位：円

入学年度	種別	納入期	前期			後期	年間 合計
			前期1	前期2	前期3	後期1	
令和2年度入学	1年次	授業料	170,000	165,000	165,000	250,000	750,000
		合計	170,000	165,000	165,000	250,000	750,000

別表 4

1. 受講料等(入学金を含む)

単位:円

科名	講座名	コース	受講料(卒業生)(円)	受講料(一般)(円)
	二級建築士試験受験講習会	学科	110,000	210,000
		製図	30,000	60,000
	2級福祉住環境コーディネーター 受験講習会	学科	30,000	60,000
	建築CAD講習会	実技	125,000	250,000
	宅地建物取引士試験 受験講習会	—	80,000	110,000

2. 始業および終業の時刻

科名	時間	開講日
講習会	10時30分 から 16時30分 まで	土・日曜日
	18時00分 から 21時00分 まで	夜間

3. 教育課程

◆二級建築士試験受験講習会

	科目	時間数
学科	建築計画	12
	建築法規	22
	建築構造	27
	建築施工	12
	模擬試験	16
	合計	89
製図	課題説明・諸注意	5
	課題解答例の模写	5
	課題演習・添削	17
	模擬試験・添削	14
合計	41	

◆2級福祉住環境コーディネーター検定受験講習会

	科目	時間数
学科	ガイダンス・模擬試験	6
	福祉分野	6
	医療分野	9
	建築分野	6
	福祉用具分野	3
	合計	30

◆建築CAD講習会

	科目	時間数
実技	ガイダンス・模擬試験	9
	OS概要・基本操作	6
	Word・Excel演習	15
	CAD作図(基礎編)	15
	CAD演習(入門編)	36
	CAD演習(実践編)	36
合計	117	

◆宅地建物取引士試験受験講習会

	科目	時間数
学科	総則	8
	民法	8
	関連法規	8
	宅建業法	10
	税法	8
	行政法規	8
	合計	50

4. 入学資格

受験資格のある者

別記様式 1

第 号

## 卒業証書

氏 名

元号 年 月 日生

あなたは本校 工業専門課程第1本科（昼）建築学科（2年）  
の所定の課程（平成26年文部科学省告示第59号による職  
業実践専門課程）を修めたので卒業証書を授与し文部科学大  
臣による告示（平成6年文部科学省告示第84号）により専  
門士（工業専門課程）と称することを認める

元号 年 月 日

修成建設専門学校長 ○○○○ 印

（上記様式の対象学科）

工業専門課程 第1本科（昼）	建築学科 建築CGデザイン学科 空間デザイン学科 住環境リノベーション学科 土木工学科 建設エンジニア学科 ガーデンデザイン学科
工業専門課程 第2本科（夜）	建築学科 建築デュアルシステム科

別記様式 2

第 号

## 卒業証書

氏 名

元号 年 月 日生

あなたは本校工業専門課程  
○○○科(○年)の所定の課程を  
修めたのでこれを証する

元号 年 月 日

修成建設専門学校長 ○○○○ (印)

(上記様式の対象学科)

工業専門課程 第1本科(昼) 専科2級建築士科